原材料は全て食用素材だから安心・安全！

善玉菌のエサ

ＥＭが活性しやすい栄養分をバランスよく配合し、
糖蜜よりも手軽に活性液を作ることができます。

中袋(750g)で
50Ｌの活性液を
作ることができます。
2Ｌペットボトル/
25本分

1 色が薄くて使いやすい

● 完成した活性液の色が薄いので色が付きにくく、家庭内の掃除や消臭に使用可能。

2 溶けやすい

● 粉状なので、水に溶けやすい。
● 糖蜜のような液だれ無し!
● 冬場でもラクラク溶ける。

3 バツグンの発酵力

● EMが好む成分をバランスよく配合。
● EMが良く増えるので、常温でも良く発酵!

※ 常温は25℃程度です。

中袋(750g・ 50Ｌ用)　**1,500円+税**

［小袋　（150g・10Ｌ用）　500円+税
お徳用（3kg ・200Ｌ用）　5,000円+税］

＜ 使用量の目安 ＞　－ 善玉菌のエサを使ったEM活性液のつくり方 －

株式会社 EM研究所
TEL：054-277-0221　FAX：054-277-0099
〒421-1223 静岡県静岡市葵区吉津 666
Web：http://www.emlabo.co.jp
フリーダイヤル 0120-309-831（サンキュー やさい）
EM研究所 検索
EMの詳しい情報はwebで！

ハウスクリーニングに大活躍！
善玉菌のエサで白いＥＭ活性液を作ろう！！

ＥＭ活性液の作り方

■ 用意するもの（2L分）

大さじ1杯は15ml

- EM1：30cc（大さじ２杯）
- 善玉菌のエサ：30g（付属のスプーン２杯または大さじ４杯）
- 水：約２L
- **きれいに洗った**２Lのペットボトル：１本
- **ジョウゴ、ボウル**

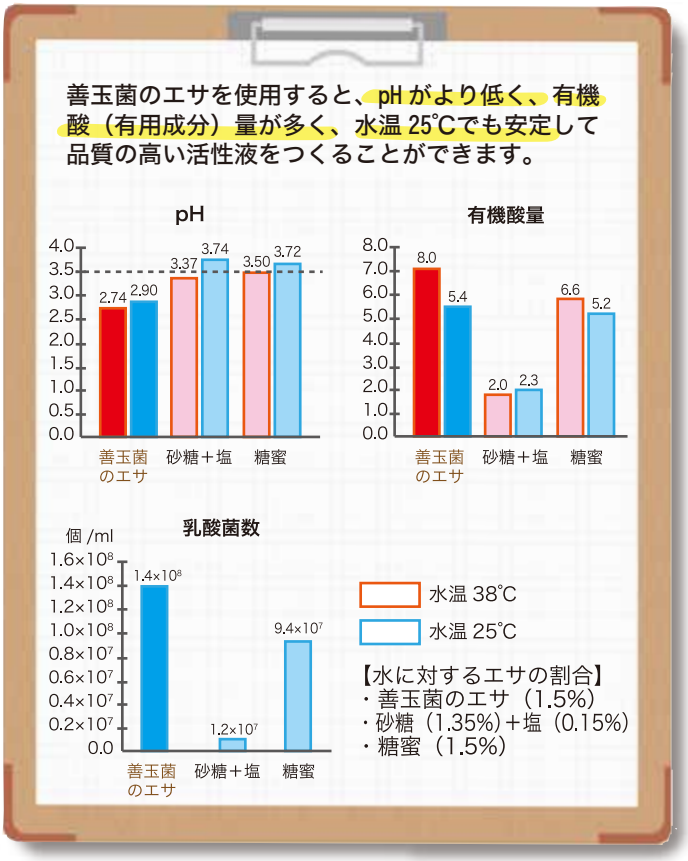
付属スプーン１杯は 15g

EM1 500ml
1,048円+税

善玉菌のエサ 中袋 750g
1,500円+税

■作り方

1) ペットボトルの中に 2/3 くらいまで水を入れておく。
2) 善玉菌のエサとＥM1 を入れる。
3) ペットボトルの肩の位置までお湯を注いでよく振る。
   ※善玉菌のエサは水温が 25℃でもうまく発酵しますが、38 ～ 40℃の水温の方がより失敗が少ないです。
4) しっかりフタをして、暖かい場所に置く。
   ※初期の温度管理が大事！仕込み開始から 24 ～ 48 時間は水温 40℃を保つようにすると EM 培養がうまくいきます。
5) 2 ～ 3 日後、ガスが発生してくるので、フタを緩めてガスを抜く。ガスを抜き終わったら、キャップはきちんと閉める。
   ※ガスが発生してきたら毎日ガス抜きをしてください。
6) 夏場は 1 週間、冬場は 10 日～2 週間程度で完成。
   ※完成した EM 活性液はなるべく早くご使用ください（完成後 1 ヶ月以内）。



《できあがりの目安》

におい

仕込み時の甘い香りが甘酸っぱい発酵臭になったら完成。

色

仕込み時と完成時は余り色の変化はありませんが、若干透明度が増します。

pH 値

pH 値が 3.5 以下になれば完成。

株式会社 EM研究所